



# 家康と安城

～大河ドラマ「どうする家康」  
を楽しむために～

☎文化振興課(☎77)4477)

## 第2回テーマ 家康と三河一向一揆・本證寺(1)

尾張の織田氏の人質から解放された竹千代(後の家康)ですが、まもなく駿河(静岡県中部)の今川義元のもとで再び人質としての生活が始まります。ここで青年期を過ごし、1560年の桶狭間の戦いで義元が討たれると、岡崎城に戻って自らの領国統治を始めます。

第2・3回は、「若き家康に立ちはだかった家康三大危機のひとつ三河一向一揆」です。

本證寺(野寺町)は、鎌倉時代創建の真宗(浄土真宗)寺院です。西三河地方では真宗本願寺派(一向宗)が広く信仰され、家康の家臣団にも多くの信者がいました。例えば、1549年の本證寺門徒連判状筆頭の石川忠成(清兼)もその1人で、家康の祖父から3代にわたり松平家に仕えた人物です。

本證寺第9代玄海が1562年に亡くなると、現在の滋賀県大津市の慈敬寺の空誓が、第10代として迎え入れられました。本山の本願寺の支坊である本宗寺(岡崎市)の証専が地元になかったため、本願寺第8代蓮如の曾孫で血縁上宗主に近かった空誓が、この地域の寺院の中心的な存在になっていきます。



空から見た本證寺

一方、家康が領国統治を始めると、本證寺をはじめとした真宗寺院に与えていた不入権という治外法権と租税免除の特権が障害となります。本證寺では、不入権の及ぶ範囲が堀で囲まれた寺内町であり、東西320m、南北310mの広さでした。しかし、家康が青年期を過ごした駿河では、今川義元が既にこの不入権を廃止していたのです。

1563年、不入権維持の寺院側と、それを否定する家康側との間で三河一向一揆が発生します。家康家臣は、真宗から改宗して主君に従う者もいれば、信仰に従い寺に立てこもり戦う者、この機に乗じて反逆する者も現れ、家臣団は分裂状態になりました。

各地で戦いが行われた中、家康軍と伯父の水野信元軍が西尾城へ食料等を運び入れた帰り、本證寺から繰り出してきた一揆勢と小川安政(小川町)で戦闘となります。一揆勢は果敢に戦いましたが劣勢となり、本證寺へ攻め込まれることを危惧した円光寺(桜井町)の順正が、「野寺本證寺空誓とは私のことなり」と敵を欺いて自害します。家康・信元軍は敵の大将が亡くなったと思い込んで引き返し、本證寺は戦禍から救われました。



順正坐像(円光寺)

☎デンパーク(☎92)7111)

## 「恋人の聖地」 デンパークでの結婚式

恋人の聖地であるデンパークで結婚式を挙げませんか。バレンタインフェスティバル期間中に、人前結婚式をプレゼントします。

希望者  
募集



- 日程 来年2月11日(祝)
- 場所 デンパーク
- 対象 式を挙げる人のどちらかが市内在住者で、下記のいずれかに該当する人
  - ①これから結婚する予定の人
  - ②希望はあったが、結婚式を挙げられなかった夫婦
  - ③両親に結婚式をプレゼントしたい人

- 定員 1組(応募内容を基に選考の上決定)
- 申込方法 11月15日(火)～12月15日(木)に代表者の住所・氏名・年齢、電話番号(③の場合は両親の住所・氏名・年齢も)、結婚式を挙げたい理由をEメールでデンパーク(info@denpark.jp)へ

